

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社同友会ハートアンドハート	代表者	大形敬子	法人・事業所の特徴	小規模多機能居宅介護の3つの柱を存分に活用し、小規模ならではのアットホームな環境のもとで過ごしています。食事は「地産地消」をモットーに旬の食材、地域食材を生かし「食べておいしい食事」を提供しています。ご利用者ご家族と職員が今後の方向性を話し合い、ご本人が不安を感じないように努めています。
事業所名	よりどころ和泉	管理者	今井 真紀		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	2人	1人	0人	1人	0人	1人	0人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	介護力向上を各介助職員が実感できるよう研修活動を充実させる。	職員研修は一部利用者の緊急急変の対応で予定通りにはいかなかったが、実施することができた。	計画的に研修が行えるよう見直しをした方がよい。	研修計画の全体の見直しを行い実施する。
B. 事業所のしつらえ・環境	利用者主体とした取り組みを重ね居心地の良い環境を維持する。	日々使う食器の選択・室内の彩の工夫・清潔感の維持などにより、状況は改善している。	生活環境は良くなっていると思います。継続をお願いいたします。	より利用者の状態に合った心地よい環境を作っていく。
C. 事業所と地域のかかわり	安全面は配慮し行事参加は検討する。特に重要な防災面では協力関係を持てる様にしたい。	事業所の防災訓練は地域の方々にお知らせし、参加いただける方もいた。	自治会の避難訓練にも参加を願います。	自治会の訓練等にも参加しつながりを深めていきたい。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域の介護を検討する会議などは参加をする。	包括等と協働して支援が必要なケースについて検討会議を行っている。	年間計画にある地域会議には参加が望ましい。	地域会議に参加し地域での暮らしの在り方について共通理解をもつ。
E. 運営推進会議を活かした取組み	取組みの方針、結果報告を行いサービス向上に努める。	定期的に運営推進会議を実施することができた。都度日々の取組みを報告し理解いただいている。	細かな事業所の活動状況を報告いただいています。今後もより良い介護の方向性が見出せるように協力いたします。	介護をとりまく社会環境の変化委に対応できるよう委員の方に意見をいただく。
F. 事業所の防災・災害対策	防災訓練を消防立会いにて行い、地域住民とも協力し行う。	消防立ち合いを実施。助言もいただく事ができた。	防災訓練を実施していることを今後も地域の方々に周知してもらいたい。	消防や地域の方含めた防災対策を今後も進めていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年2月7日 (16:30 ~ 17:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 今井・片岡・秋山・工藤・井上・金崎・阿部

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	2人	0人	7人

前回の改善計画

利用回数の少ない方についても状況報告をして職員で情報共有したい。

前回の改善計画に対する取組み結果

お弁当の食事摂取の状況など細かな情報を全体で共有。チームで支援目標を柔軟に立案している。利用回数が少ない方でも一部通いを利用し多くの職員と出会う機会をもつようになっている。利用状況に変化ある場合、iPadも活用し申し送り事項として登録。情報を文書でも共有できるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	4	0	0	7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	4	0	0	7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	4	0	0	7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	4	3	0	7

できている点 200字程度で、できていること、その理由を記入すること

必要としているサービスは即時的に提供できる体制にある。利用開始時点ではご家族と密に連絡をとっている。介護度の低い方、自立度の高い方は利用回数が少なくなる傾向がある。職員と接する回数が少ない場合でも生活の目標は共有できるようになっている。

できていない点 200字以内で、できていないこと、その理由を記入すること

全体的なご本人の意向の変化の過程までは共有できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

支援目標の利用者と職員の共有に加え、目標に至る経過の変化についても理解した上で支援できるよう共有内容の充実を図っていきたい。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年2月7日（ 16:30 ～ 17:30 ）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 今井・片岡・秋山・工藤・井上・金崎・阿部

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	殆んど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	4人	0人	7人

前回の改善計画
利用しやすい要望を表出しやすい環境を生み出していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
職員が感じた利用者本人の意向を場合によっては積極的にご家族に伝えている。日々の生活の選択に意向が反映されるようになってきた。毎日の食べたいもの、やりたいことの小さな要望に応じていくことで意見が尊重されるという雰囲気を生み出している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	2	2	3	0	7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1	3	3	0	7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	3	3	0	7
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	0	4	2	1	7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
居心地をさらに改善するため日々使う食器の選択・室内の彩・清潔感の維持・センスの良い飾り付けの工夫など取り組む内容が増えている。快適な環境のもとで前向きな利用者の希望の話を聞けるようになってきている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者個人の目標に加え、事業所の利用者や職員が一体となった目標設定にまで至らない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
利用者同士や職員も含めた生活の目標をもてるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年2月7日 (16:30 ~ 17:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 今井・片岡・秋山・工藤・井上・金崎・阿部

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	2人	1人	7人

前回の改善計画	利用者が話す過去の暮らしの共有をプライバシーへの配慮をもって共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	過去の仕事や家族の関係性を本人・ご家族双方の話をきき職員で共有。介護にかかわる中で現れる反応に対し、より受け入れしやすい心構えをつくることにつながっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	3	4	0	7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	5	0	0	7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	3	2	0	7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	3	2	0	7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	4	2	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご本人に合わせた介護のかかわりを「以前の暮らし方」を念頭に検討し実施している。利用者の反応を職員の多方面の意見を参考に解釈するようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
申し送りノートの記録を通して十分な振り返りができておらず確実な共有がなされていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご本人の心身の変化の状況を記録でたどることができるように記載する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年2月7日 (16:30 ~ 17:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 今井・片岡・秋山・工藤・井上・金崎・阿部

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	5人	2人	7人

前回の改善計画	利用者が続けてきた家族や地域との関係がご本人の生活を豊かにするように、関係継続の支援をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	定期受診や日用品の用意・長期休みの時の家族介護など協力をお願いし定期的にかかわりをもつことにつながっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	3	4	0	7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	4	3	0	7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	3	2	2	7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	3	2	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご家族受診付添にともない家族と外食をする。ご家族が着替え等を持参された際にご本人と公園で散歩するなど家族のかかわりの質が向上している利用者がある。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
要支援者の場合、自立度が高いため地域資源を活用しやすいと思われる。しかし、地域資源の在り方、情報についての理解・知識不足のためご本人に対してのアプローチが十分とはいえない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域資源に関し職員の知識向上を図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年2月7日（ 16:30 ～ 17:30 ）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 今井・片岡・秋山・工藤・井上・金崎・阿部

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	4人	1人	0人	7人

前回の改善計画	事業所と家族の介護協力関係を維持し利用者の実生活の向上に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	事業所とご家族の役割分担を行い体調面など細やかに連携することにより介護協力関係を維持している。利用者の生活向上につながっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	2	3	1	7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	5	1	1	0	7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	2	4	1	0	7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	2	3	2	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
介護生活の安全の確保についても不足ないように配慮している。都度必要なサービス変更は行っており柔軟な対応といえる。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
生活課題にしっかり対応する地域資源の知識が不十分で活用できない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事業所と家族の介護協力関係を維持する。地域コミュニティの活用ができる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年2月7日 (16:30 ~ 17:30)

6. 連携・協働

メンバー 今井・片岡・秋山・工藤・井上・金崎・阿部

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	0人	7人	7人

前回の改善計画	定期的な連絡会など継続して参加をしていく。担当包括との連携を維持し適宜カンファレンスや連絡会に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	状況変わらず地域活動へは特に参加はしていない状況。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	0	3	4	7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	0	2	5	7
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	0	0	7	7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	2	5	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
夏祭り自治会の催しに祝い金をお渡ししている。包括等の協働して支援が必要なケースについて連絡会議を行っている。関係医療機関の退院時などカンファレンス参加を継続している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
介護者が不足、予定していた地域の会合などの参加ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
連携・協働のための人員を確保を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年2月7日（ 16:30 ～ 17:30 ）

7. 運営

メンバー 今井・片岡・秋山・工藤・井上・金崎・阿部

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	1人	4人	2人	7人

前回の改善計画	
人員を確保し連携会議など定期開催の会議に参加し情報共有を行う。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
残念ながら人員不足により定期の連携会議には参加は難しい。しかしながら職員も地域の自治会に所属するものも多く、良い関係性がつづいている。生活レベルでの顔の見える関係づくりとなっている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	0	4	3	0	7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	3	3	1	7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	1	5	1	7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	0	0	2	5	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者の課題を事業所のみでかかえないように包括支援センター・区担当・本人・家族・近隣住民と相談している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の見守り体制の構築など事業所として地域で協働した取り組みにかかわりたい思いはあるが、必要なスタッフ数を確保できず実現できない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
人員を確保し連携会議など定期開催の会議に参加し情報共有を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年2月7日（ 16:30 ～ 17:30 ）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 今井・片岡・秋山・工藤・井上・金崎・阿部

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	2人	4人	1人	7人

前回の改善計画	
研修計画を計画通りに実施する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
朝のミーティングを利用し利用者の活用している福祉行政サービスの制度内容について説明する機会をもっている。日勤業務終了後の研修会も実施している。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	0	1	5	1	7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	3	3	1	7
③	地域連絡会に参加していますか	0	3	3	1	7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	3	4	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
介護保険の制度を利用した利用者の利用料、各種行政サービス、補助事業など利用者の必要性に応じてその内容について職員に説明、一部資料を提供し共有している。介護の月刊誌を購入しスタッフで閲覧している。資格取得を奨励している。介護をとりまく社会状況なども会議中にふれ、小規模多機能事業所として取り組みたいサービス内容について検討している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
研修の年間計画を作成したものの、利用者様の緊急、様態急変などの対応で予定通り実施できない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
研修計画を見直し実施する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年2月7日（ 16:30 ～ 17:30 ）

9. 人権・プライバシー

メンバー 今井・片岡・秋山・工藤・井上・金崎・阿部

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	4人	1人	0人	7人

前回の改善計画	
個人情報を利用者の利益のため活用する流れを構築する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
利用者の過去の暮らしについて職員で共有することが多くなった。利用者の意向をよりくみとりやすくなっている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	5	2	0	0	7
②	虐待は行われていない	7	1	0	0	7
③	プライバシーが守られている	5	2	0	0	7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7	0	0	0	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	0	0	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用終了した方の情報を年度毎に管理整理している。 生活歴の把握を介護方針の決定に生かせるようになってきている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
医療連携先や福祉用具事業者を含めた一体的な連携にまでは至っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
個人情報の活用が他事業者との連携についても生活の質を向上させるための情報として活用できるようにする。	